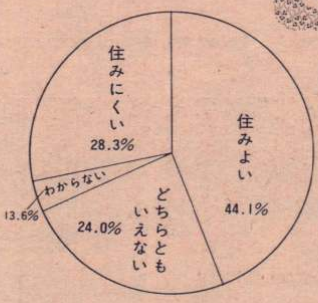
大館市の世論調査結果まとまる

市政で特に力を入れてほしいもの
医療機関の充実・道路網の整備

二千五十人にお聞きしました
回収率九五・四％

市では、今年六月、市内在住の二十歳以上の方を二千五十人（約四％）選び、世論調査を行いました。この調査は、住みよい町づくりを進めるため、市民の皆さんが大館市の将来についてどのような考えを持っているかをは握するために実施したものです。この調査資料は、基本構想の資料やあらゆる仕事の基礎資料として活用させていただきます。調査した二十二項目のうちからいくつか取り上げてみました。



★大館市の住みごこちは
・住みよい　四四・一％
・どちらともいえない　二四・〇％
・わからない　一三・六％
・住みにくい　二八・三％

★市の人口規模は
・増えた方がよい　六五・一％
・このままでよい　三一・二％
・少ない方がよい　二・六％

★「住みよい」理由は
・公害や災害が少ないから　三九・四％
・生活環境がよいから　二六・九％
・通勤、通学に便利だから　一四・五％
・人情、風俗がよいから　一二・九％
・消費、レジャー生活に都合がよいから　一・八％

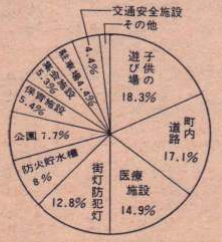
★「住みにくい」理由は
・所得水準が低いから　三一・四％
・就業機会が少ないから　二一・九％
・教育、文化施設が少ないから　一四・四％
・レジャー施設が少ないから　八・一％
・生活環境が悪いから　七・七％

商工業中心に発展してほしい

★将来はどんな性格のまちとして発展してほしいか
・商工業都市　三四・九％
・教育、文化都市　二〇・五％
・鉱工業都市　一四・四％
・観光都市　九・八％
・商業都市　七・四％
・その他の都市　三・三％

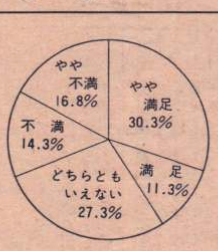
★企業誘致について
・環境保全に充分配慮するなら誘致した方がよい　四二・四％
・積極的に誘致した方がよい　三二・八％
・誘致より地元企業を育成すべきだ　一九・五％
・誘致しない方がよい　二・〇％
「誘致した方がよい」の二項目を合わせると七五・二％の方が企業誘致に賛成と答えています

★あなたの地域に欲しい施設や整備を望むものは



これを地区別みると大館、上川沿、二井田、十二所、花矢地区では「子供の遊び場」が一番多く、「町内の道路整備」と答えている方が多いのは、釈迦内、長木、下川沿、真中地区でした

★あなたの住宅周辺の生活環境について
・レジャー施設が少ないから　一四・四％
・生活環境が悪いから　七・七％



★「高福祉」――「高負担」についてのあなたの考え方は
・ある程度の負担が増えるのはやむを得ない　五六・二％
・一概にはいえない　二一・一％
・高福祉を望むなら高負担をするのは当然だ　七・〇％
・負担増なら充実が遅れてもよい　五・三％

老後は子供たちのそばで暮したい

★老後の生活は
・子供や孫と一緒に　四九・九％
・子供や孫の近くで　二〇・九％
・考えていない　十二・一％
・子供たちとはなれて　四・八％
・老人ホームなどで　一・四％
子供や孫のそばで老後を送りたいと考えている方は七割もあります。

★市の行政で今後特に力を入れて欲しいもののベストテンは
・医療機関の充実
・道路網の整備
・福祉の充実
・下水道
・消費者保護
・都市計画
・中小企業対策
・農林業対策
・交通安全施設
・住宅、宅地対策

※調査にご協力いただきました方々には厚くお礼申しあげます

ナンバー・ワン登場

映画「マタギ」の子役に抜擢

桂城小六年　島田美香さん（12）

秋田県を舞台に製作される劇映画「マタギ」に桂城小学校六年の島田美香さんが、見事一般公募の中から選ばれて出演することに決まりました。

役柄は、同じ公募により選ばれた秋田市の安保吉人君（映画の中では〝太郎〟）の友だち〝ヒロコ〟という設定です。

オーディションには自分から応募し、合格して一番驚いたのもまた自分でした。

演劇経歴は、5年生の時から学校の演劇クラブに入ったといいますからまだ一年と少し。もちろん以前から演劇への関心はあり、舞台に上ってみて自分と違ういろんな人を演じられるのがとっても楽しい」とますます演劇が好きになったとのこと。

撮影の方は、秋から冬にかけて長期にわたって行われますがちょっと心配なのがお勉強…

「でも、みんなが応援してくれてるし、頑張ります」と小さな体にファイト満々。映画が公開される頃にはもう中学生、将来については「自分の可能性を思いっきり伸ばしてみたい」と、輝く瞳でこたえてくれました。

勉強では国語と音楽が得意といいますから、将来はもしかすると素晴しいミュージカルスターになるかも。

〝頑張れ〟ミカちゃん！

市長の対話ノート　No. 18

年輪の重み

第十三回夏まつりは、多くの市民の方々のご協力とご参加をいただき、先祖の霊を尊び郷土を再発見するにふさわしい成果をあげさせていただき、重ねて厚くお礼を申し上げます。あのエネルギーを市政発展に導くよう全力を尽して参りたいと存じます。

成人式と慰霊祭

今年の戦没者追悼式（慰霊祭）も例年にならい八月十四に厳粛に挙行され、翌十五日には約六百五十名の参加のもと成人式が行われました。いずれも戦後三十五回目という記念すべき行事でした。

それにつけても今日の日本そして大館は、尊い犠牲の上に築きあげられた産物であり成人した皆さんは、この生々しい二度と犯してはならない戦争の教訓を謙虚に受けとめ、永遠の平和を誓い、そのための限りない英知と努力を重ねてほしいと願わずにはいられません。私たちは、責任をもってその活動を支え、保証して行かなければならないと、時が時だけに痛感いたしております。

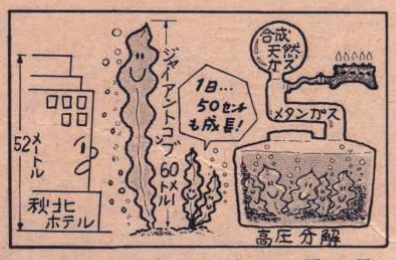
大館市老人クラブ連合会（佐々木半二郎会長）のスポーツ大会と福祉展示会が相次いで開かれ、その実力を市民の前に披露してくださいました。

年を感じさせないトレパン姿と、衰えを知らぬ「力」と「脚力」、そして福祉展に出品された作品の数々……。この老人クラブの活動とその実績には、計り知れないさまざまな個性と年輪ともいうべき経験と文化を読みとることができます。

私たちは、この尊い文化、技法をしっかりと学び、次代に引き継がなければなりませんし、さらに広めて行くための対策をしなければなりません。老人いこいの家「清和荘」もそのための施設でもありますし、施設内にある「工作室」での成果も現れはじめてきましたことは、誠に喜びに耐えません。いつまでも若々しくご精進をご期待申し上げます。

借山健治郎

期待される新エネルギー開発　⑦　コンブから合成天然ガス



海草――と一口に言っても、日本近海にはざっと千五百種類もの〝海洋植物〟が、とりどりに海底にゆらめいています。そこで、〝海の植物〟を日本本近海の広く浅い海底を利用して育てエネルギー源に活用しようということで〝海底エネルギー農場〟の研究が着々と進められています。

研究に当って第一の課題は、千五百種類もの海草の中から、エネルギー作目としてすぐれた成分を持ち、生育が早く、しかも漁業などに悪影響をおよぼさないものということで、いま大いに注目を集めているのが〝コンブ〟です。

コンブを発酵させると、メタンガスが得られます。都市ガスに使われている液化天然ガスも主成分はメタンですから、これらはほぼ同質。従ってコンブから採れたメタンを主成分とする合成天然ガスも、そのまま家庭用や工業用に供給できるというわけです。

コンブの中には、好条件を与えれば一日に五〇㌢も生長し、六〇㍍以上にも達するジャイアント・ケルプ（巨大コンブ）という繁殖力のおう盛なものもあり、米国では早くから注目され、研究が続けられています。

日本でも経済性と技術開発の両面にわたって可能性の追求が行われていますが、琵琶湖の十五倍分（一〇万平方㌔）の海底農場があれば、日本のエネルギー需要の一割近くをまかなうことができると計算されています。